



SISTER LONER

ORISUKI Vol.2 MAGICAL GIRL NANDA FAN BOOK

PRESENTED BY HATENA-BOX

SINCE 2008 FEB

FOR ADULT ONLY

フェイト

ちょっと居間に
来てくれ

大事な話が
あるんだ。

お兄ちゃん
ちょっと待つて

着替えてるから
♥

ガタ

ガタ

…ん?

なんて格好して
るんだ
フェイト!

時空管理局から
今後の予定:

つて!

おまたせ
♥

お兄ちゃん
気持ちいいこと・し・よ

#2 水着の誘惑

大好き！

おだけんいち



すまん
フェイト

お兄ちゃん
我慢できない！

ズルリ

お
おにいちゃんッ

きやあああ

乳首
コリコリ
♥

んツ

ああ

あツ

ピ

すげえ
やわらかい
♥

ふああ

いや…ダメだよ
お兄ちゃんッ

いや

嫌がってる割には
泣かれてるね♪

本当はHな事したくて
水着着てきたんだろ？

ああツ

いやらしいな
フェイトは☆

いやらしいな
指入れちゃおう♪

クリもこんなに
硬くして

やあ

気持ち良かつた
フェイント?

お…お兄ちゃん
あまり見ないでね…

恥ずかしいから。

それじゃ
もっと気持ちよく
してあげよう。

あッ

うう…

ふあッ

ふああああッ

あッ

すこく綺麗で
熱いよッ

フェイントの
ここ…

あん

そ…そこ
ダメえ…

クリ…クリ…
いじめちや…らめえ

ああ

ああんッ

ひやああ

舌で：激しく
搔き回さないでえ

あん

で…ツ
出ちやうううう

らめえ…おかしく
なつちやうツ

あツ

でちや…
あああああ

チラアアア～

はああ

んああああああー…!!!!

ああん

ああ



バイズリして
くれるかな?

うん。

おおツ

気持ちよくて
最高だよ!

お兄ちゃんの
すごく熱いよ
♥

あツ

あんツ

気持ちいい?

お兄ちゃん
オツバイ挟むのが
好きだよね♥

もっと…
強く挟んで

出るッ

ああん

出してえ
いっぱい出して
ツ

ズ

はあ

んツ

ああ

ふあああ

顔にかけてツ
お兄ちゃんあああんツ!!!

オツバイが
熱い…ツ

あんツ

お兄ちゃんの
オチンチン…

かああー

ああ

ん。

お兄ちゃん
ご褒美ちようだい。

お兄ちゃんの精液
全部飲んだよ…

はああ

ぱあ

ああッ

んんッ

そんな
イジワルしないで

どうしようかな
俺はスッキリした
後だし

お終いにしても
いいんだけどね？

わかつたよ
そらよつと！

あん

ああん

あッ

ズボ

クル

どうだい
愛しのチンボ
入れられた感想は

フェイト。

いいッ
気持ちいいの
動いてえ

あああ

ああ

あツ

ああんツ

了解。

ああツ

はいつて
はいつてくるう

あツあんツ
すごいツ

お兄ちゃんの
硬くて大きい
!!!

フェイトの膣内
すごく気持ちいいよ。

奥うツ
もつと擦つてツ

いいいの
お

あんツ

ふあああああ
!!!

イクう

ああ

米ちや：
また来ちやうう

あツ

あんツ

くう
締まるツ

わたしも
大好き!

いいよ:
好きだよ。
フェイト。

ばかり:
わたし

ご...ごめんね
お兄ちゃん:

んツ
くちゅ

あ

はあ

あんツ

お見ちゃん

今度はわたしが
頑張るから:

じつと
しててね。

うん
お願ひするよ。

大好きな
お兄ちゃんに
何かしてあげたい。



当たつて：いいのツ
すごく気持ちいいのツ

あ

奥まで…
突き刺さってるツ

んああツ

んあツ

すこいいよ
フェイト

ああん

あ

そろそろ
いきそうだ…

あんツ

くう

嫌う
お兄ちゃんと
一緒にやないと

いわたしの…中に
いっぱいちょうどいいツ

あツ

いあん
一緒にツ

んああ



赤ちゃんの素が
こんなにたくさん♥

ふああ

いっぱい：
嬉しい：
い♥

はあ

あれ以来
毎晩のように
妹が誘惑してきます。

お兄ちゃん♥

この水着は
どう？

* FREE SPACE *



まけ
ね

「ハヤテ君……彼の恋愛行動をうらやましい」

■「恋愛JAPAN」
(大和田ラバ) ハルヒ・ユウスケ著



「ハヤテ、高槻君に会わせるのハシマリ
ベキハロ申、大カツトヨトヨ」

「えり… エ… エ…」
(林道せつヒヤテに会うの運命を見透す…)

「世がゆつれぬ御用つむねうむ黙殺し
撫で回ねゆゆゆ」→

「ハヤテ君たつの恋愛行動だ」
おれこの恋愛行動ハ恋愛行動ハ恋愛行動

「く~」
腰の背筋ノキレバクレヒヤテ君 (笑)

「ふふ… ふふトモハ一曲歌ひ
歌トモハ (笑)」



卷之三

ねたつに出来たる如ひ、ヒマナリ等は
曲専の歌題を説く物ね。

「……」
彼の手は止めた。われわれが壁に腰掛けていた間に

「政治小説」



九
卷

四

၁၂၅

33

四

三

四

「スル...スル...スル」無聲の言葉

「ち・・・ち・・・」と心をもてじゆる
美空、終りに祇園の歌ひた…ハマトウは
の唄を何うかの掛け聲のものに歌ふ回。

「えへ、中止だ……今回世界巡回公演は終了だ。」



二三九
アーティストの心象

۱۰۷

卷之三

「やべ、どうせHの大世界なんだよ」
と軽い口調で呟く。



「おお……あた……」

「やめておれ、さうねが、うひにゆつてねじめのやな。」
やだから神威のものにハヤシわせに
世を安撫せよ」といふのである。たゞ、医薬専門の
の醫學博士 … さうか、構造たる點を重んじてはいへん
書いた … (訳)

SISTER LONER

DRISUKI Vol.2 MAGICAL GIRL NANoha FAN BOOK

PRESENTED BY HATENA-BOX

SINCE 2008 FEB

FOR ADULT ONLY